

## 平成28年度 第3回奈良県保険者協議会

平成29年3月21日  
市町村会館7階会議室



平成29年3月21日、市町村会館7階会議室において、第3回奈良県保険者協議会が開催された。

開会にあたり、奈良県保険者協議会の芝池一会長（奈良県国民健康保険団体連合会常務理事）が、挨拶を行った。

保険者協議会は、平成27年4月から法定化された。県が作成する医療計画、医療費適正化計画については、意見提出等かなりの関わりを持つことになっている。

また、日本健康会議において採択された「健康なまち・職場づくり宣言2020」の中で、「予防・健康づくり」に向けて、47都道府県の保険者協議会すべてが、地域と職域が連携した予防に関する活動を実施することされるなど、保険者協議会の

位置づけがますます重要になるとともに、役割が拡がってきている。



芝池会長（中央）

そして、平成30年度から第7次医療計画及び第3期医療費適正化計画がスタートするので、平成29年度は準備期間になる。また、日本健康会議の活動目標の達成に向けた取り組みを行う必要があることから、平成29年度は大変重要な年度

になる。

本日は、このような内容を含めた平成29年度事業計画及び予算等について、ご審議をいただきたいと、述べられた。

次に、報告事項として、①平成28年度奈良県保険者協議会実務担当者部会、②平成28年度都道府県ブロック会議、③奈良県医療費適正化計画について報告があり、③については、奈良県の医療費適正化計画の策定プロセスについても説明があった。

続いて、議事に入り、①平成29年度奈良県保険者協議会事業計画（案）、②平成29年度奈良県保険者協議会会計歳入歳出予算（案）、③奈良県保険者協議会負担金について、原案どおり承認された。